

はばたけ!

帯広市立大空中学校だより

星と森の大空へ

No.3 平成31年 4月22日発行

大空中PTAから先月号スタート

14日(日)は、授業参観、PTA総会、学級・学年懇談にご来校いただきましてありがとうございます。

休日の午後の開催ということで、ご予約もあることと思われる中、全学級で行われた授業では、各教室に入りきれないほどのたくさんのみなさんにお越し頂きました。年度初めの新しい学年で新しい仲間との新しい環境で、子どもたち一人一人の真剣に学ぶ姿をご覧いただけたのではないのでしょうか。

参観日後のPTA総会は、ともすれなかなか足が運びにくい一面もあるのですが、家庭数の8割を超えるみなさんが授業参観にお越しになり、総会にもたくさんの方がお残りいただきました。数は力です。たくさんのみなさんの来校、学校への関心の高さは大変ありがたいことです。

総会では、冒頭に帯広市教育委員会の職員の方が、「適正配置の規模の確保にかかわる説明会」を行い、これまでも保護者、地域、教職員に対しての説明会を開催してきましたが、改めて、2022年度(令和4年度)の小中一貫校開校に向けた概要、考え方についてお話いただきました。

その後の総会審議もスムーズに進み、新PTA三役の承認と挨拶(写真)また学級懇談では、恒例の役員選出も行われました。

毎日、仕事家事、育児と大変忙しく、「できれば役員は遠慮したい」という思いが少なくない中、役員をお受けいただいたみなさんには、1年間、お時間をおとりいただき、活動いただくことに感謝申し上げます。

お一人お一人が無理なく、出来ることを、出来る範囲でご協力いただき、子どもの様子、学校のことなど保護者、教師が互いに共有しあいながら、子どもたちを健やかに育み、そして子どもたちの将来の幸せのために連携していきたいと考えます。どうぞお力添えをお願いします。

さて、総会の中でもお話したのですが、全国的には子どもたちの学力低下の指摘と向上に向けた取組がクローズアップされて久しいです。学力向上に向けてポイントとなることは、授業改善による子どもの『学習意欲の喚起』と『家庭学習の習慣』とされています。加えて、学校生活の中で特に身につけて欲しい力の一つとして『集中力』があります。

今回公開した各学級の授業では、担任は子どもたちの集中力を持続させながら、よく考え、話し合ったり、説明したり、主体的に学び合いながらしっかり話し、しっかり聞ける、一人一人の活躍場面を大切にした授業展開に努めていました。

～ 学校教育目標 ～

北の文化を拓く

「明るく健康な心身と個性

豊かな英知を育む」

参観日PTA総会
ご来校ありがとうございます



食い入るように先生の話に集中して聞き入る子ども達。理科では体の臓器をみんなで発表し合っています。子どもたち、結構知ってますよ。



チームワーク、ネットワーク、ヘッドワーク、フットワークで、子ども達のため、自身のため、学校のために、ともにPTA活動を共同で盛り上げていきましょう



平成31(令和元)年度
大空中PTA三役

会長	河尻 美紀 氏 (3の1)
副会長	菅原かおる 氏 (2の1)
副会長	小松 律子 氏 (3の1)
副会長	水野 智明 氏 (1の1)
監査	種田 義一 氏 (2の1)
監査	鈴木 健治 氏 (1の1)
監査	新倉 忠司 氏 (1の2)

大空中学校の強力な協力者



今出 富貴子氏
何でもご相談下さい。

本校の教職員に加え、市教育委員会から、二人の経験豊富な協力者が派遣されています。

お一方は、今出富喜子（いまでときこ）家庭訪問相談員です。一昨年度末、つつじが丘小学校長をご退職された、経験豊富な相談員です。子どものこと、子育てのことなど、様々なことに対して見識深い先生です。相談業務として、主に子どもたちの日頃の話し相手や対応とともに、ニーズがあれば、保護者の方と面談したり、ご自宅にお邪魔してお話を伺ったりするなど、子ども達がより楽しく学校へ通うことができるための後押しをして下さいます。

2階職員室そばの相談室に、毎週木曜日 13:00~17:00 までありますので、お子さんの発達や成長も含めて、専門性の高い、客観的な立場で相談できる今出相談員にご遠慮なくご相談下さい。相談の日程調整等、特段のご希望がありましたら教頭までご連絡下さい。



グレン・シンボ 氏

英語科教諭との息の合った授業は、テンポ良く子どもを引き込みます

もう一方はグレン・シンボ先生（写真左）。ネイティブな英語の学びをアシストする外国人外国語講師（ALT）です。グレンシンボ先生は、帯広市の外国人講師（ALT）歴 21 年の大ベテランです、子どもたちを引き込む授業には大変定評があります。

昨年より小学校 3, 4 年生からの外国語活動の授業が本格的に始まり、道内主要都市の中でも、総勢 7 名もの ALT が配置されているのは帯広市が有数です。大変恵まれた配置となっておりますが、その指導の中核を担って活躍されているのがグレン先生です。時には部活動の指導に参加されるなど、子どもたちに寄り添いながら、授業を超えた日常的なかかわりの中で指導いただいています。

二人とも、大空小学校と兼務しておりますので、小中連携も含めた視点での指導やかかわりに期待が持てます。どうぞよろしく願います。

3年全国学力・学習状況調査実施

4月18日（木）に全国一斉に学力学習状況調査が実施されました。今年度はこれまでの国語A算数A（主として知識に関する問題）、国語B、算数B（主として活用に関する問題）、の内容がそれぞれ教科ごとに統合された問題として出題されることとなりました。特に、英語の『話すこと』にかかわる内容は、一人一人パソコンに向かって、子どもたちは英語を聞き取り、英語で回答。一人一人が答えた音声を録音したものをもとに採点されるというものです。

全国の小学6年生・中学3年生のこの調査は、今後結果を基にした分析が進められますが、本校としても、これまでの学びの検証と共に、後の子どもたちの確かな学力の定着と向上に向け、学校としての具体的な取組や授業改善の資料としていきます。単に、3年生ののみの結果ではなく、本校の教育の成果と課題としてとらえ、活用していきます。本校の結果や傾向については、改めてお知らせします。

（写真右は、英語「話すこと」の調査の様子から）

